

G i k a i

2021.4.22 第61号

おみたまま市議会だより



玉里学園義務教育学校



よつば幼稚園

玉里学園義務教育学校 よつば幼稚園 開校式

Contents

- 令和3年度当初予算 P2-3
- 予算特別委員会 P4-5
- 審議結果等一覧 P6-9
- 常任委員会 Q & A P10-11
- 一般質問 P12-18

令和3年第1回定例会は、2月26日から3月18日までの21日間の会期で開催されました。

今回の定例会では、13名の議員が一般質問を行い、市政について活発な議論が行われました。最終日には各常任委員会および予算特別委員会の委員長より報告を受け、討論、採決を行い、全議案について可決しました。また、議員発議が2件提出され、いずれも全会一致により原案可決されました。




▲起立採決※（3月18日本会議）


※議案に対して、議長が議員に賛否の意思表示を求める方法のひとつです。
賛成は「起立」、反対は「着座のまま」です。



令和3年度の新規事業

新 まちづくり構想基本計画策定事業 
2,163万円


茨城空港を活かした産業の振興は重要度が高く、本市の魅力ある観光資源などの周知・PRを推進し、地元への経済波及効果を増加させるため、令和2年3月に「小美玉市まちづくり構想」を策定しました。令和3年度は、まちづくり構想の実現に向け、基本計画を策定します。
(商工観光課)

新 新型コロナワクチン接種事業 
1億5,925万円

新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種を、ワクチン流通が開始され次第、速やかに市民の方が接種できる体制を整え、新型コロナウイルス感染症の収束に努めます。
(健康増進課)



▲ワクチン集団接種シミュレーション

新 危険ブロック塀等撤去補助金 
100万円

所有者が、危険と診断されたブロック塀等を撤去若しくは一部撤去する費用の一部（2/3以内・限度額10万円）を補助します。また、災害時にブロック塀倒壊などで生じる危険から、通学路を登下校する児童生徒や住民避難、救助・緊急・医療・消火活動、緊急物資輸送を行う災害時主要道路を守ります。
(都市整備課)

新 公共施設予約システム事業 176万円

パソコンやスマートフォンから空き照会や公共施設の予約ができるほか、学校体育施設において、物理鍵から電子錠へ変更し、予約システムと連動させることにより、施設の利用申請や鍵の受け渡しなど対面での手続きを減らし、接触機会の低減を図ります。
(スポーツ推進課)



一般会計当初予算 対前年度比 2.9%減

【会計別予算】

会計別		令和3年度	令和2年度	増減率	
一般会計		237億7,800	244億9,600	△2.9	
特別会計	国民健康保険（事業）	51億1,691	51億6,171	△0.9	
	国民健康保険（直診）	—	1億2,228	皆減	
	後期高齢者医療保険	6億1,481	5億8,423	5.2	
	農業集落排水	3億2,348	3億120	7.4	
	戸別浄化槽	3,667	3,543	3.5	
	霊園	1,495	1,558	△4.0	
	介護保険（事業）	40億1,594	39億6,700	1.2	
	介護保険（サービス）	661	625	5.8	
	小計	339億737	346億8,968	△2.3	
	企業会計	水道	収益的収入	8億5,330	8億4,665
収益的支出			8億2,683	8億1,161	1.9
資本的		収入	5億8,752	5億5,669	5.5
		支出	8億8,401	9億5,932	△7.9
下水道		収益的収入	12億3,047	11億8,446	3.9
		収益的支出	11億1,237	11億3,508	△2.0
		資本的収入	7億487	7億762	△0.4
		資本的支出	11億6,629	11億2,004	4.1
小計		収入	33億7,615	32億9,542	2.4
		支出	39億8,950	40億2,605	△0.9
歳入（収入）計		372億8,352	379億8,510	△1.8	
歳出（支出）計		378億9,687	387億1,573	△2.1	

（単位：万円・％）

拡充事業

小中学校情報教育支援事業 7,973万円

国が進めるGIGAスクール構想に基づく各小中校に対する学習用端末の児童生徒1人1台分配備や校内無線LANなどのICT環境整備（教育指導課）

生活支援事業 1,946万円

日常生活上援助を必要とする「ひとり暮らし高齢者」等で自動車免許を所持していない70歳以上の方に対する外出支援サービスの拡充（介護福祉課）

防犯施設整備事業 1,206万円

新規の県補助金を活用しての防犯カメラを設置（防災管理課）

継続事業

ふるさと寄附金事業 9,821万円

自分自身にゆかりのある、または関心のある自治体を応援・貢献したいと思う方々が、善意の気持ちを寄附金という形にするもの（企画調整課）

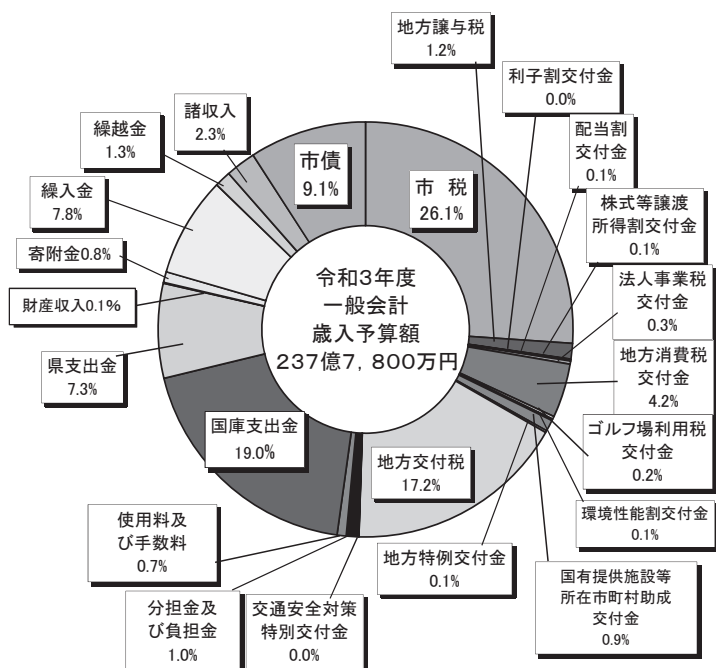
ごみ処理広域化事業 2億1,123万円

3市1町（小美玉市、石岡市、かすみがうら市、茨城町）による広域化した枠組みを整え、新広域ごみ処理施設「霞台クリーンセンターみらい」は令和3年4月から稼働（環境課）

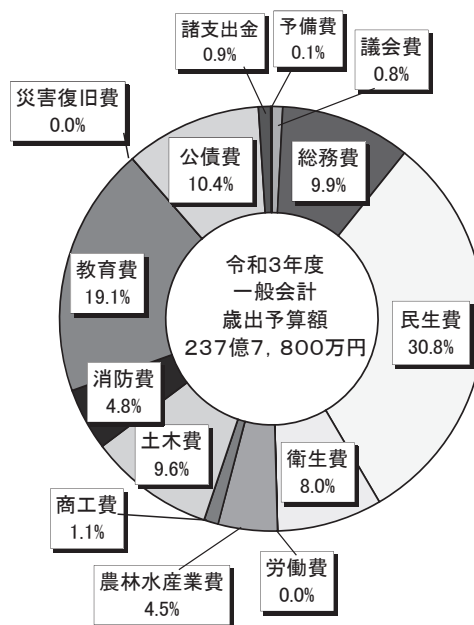
水道配水管整備事業 6億2,122万円

安全・安心なおいしい水の安定供給を図るため、国庫補助金などの特定財源を活用して、老朽化した配水管を耐震性のある管種へ更新工事を行うもの（水道課）

【一般会計歳入】



【一般会計歳出】





市議会が市の予算をチェック



令和3年度予算を審査する予算特別委員会を開催

「私たちの税金がどのようなことに使われるのか」「この事業で期待される効果は何か」
「この経費の具体的な内容は何か」「予算が減額されている要因は」

3月9日に予算特別委員会（荒川一秀委員長）において
新年度予算の審査を行いました。審査は文書による質疑
通告制で行われ、さらに不明な点について質疑しました。

審査の過程で委員からどのような質疑や要望があった
のか、その一部をお知らせします。



執行部が新年度の事業を計画し、予算案を作成します
市長から市議会に予算案が提出されます



予算特別委員会では議員から市の執行部へ様々な
質疑を行います



本会議で委員長が審査結果を報告した後、採決が
行われ、議決します



本会議で可決されると予算が成立します
市長・市の執行部は予算に基づき事業を進めます

予算議案

花の香る里づくり事業

希望ヶ丘公園周辺の水田（6.3ha）及び、霞ヶ浦の
湖岸（約4km）を活用して、秋に咲く市の花コスモ
スと春の訪れを告げる菜の花を、地域住民とともに
作付けして花畑を造成し、本市における観光名所と
して県内外に広く周知し観光客の増加を図る。

予算額 8,200,000 円



▲希望ヶ丘公園周辺の菜の花畑

議会の チェック

委託先の内訳と、どのぐらいの観光客が増加しているのか

回答

委託は3団体へ委託している。

令和2年度

希望ヶ丘地区→（一財）小美玉農業公社

霞ヶ浦湖岸地区

→高崎地区…霞ヶ浦湖岸花の香る里づくりの会

→大井戸平山地区…大井戸平山美化の会

令和3年度も同様の委託先と契約予定

観光客の動向は、希望ヶ丘地区のみ観光バスの来訪台数を
毎年集計している。

平成30年度：38台 令和元年度：201台

差し引き163台、1台あたり40名定員と仮定すると、6,520
名程度の増加となる。増加要因は、旅行会社への直接的な
PRにより、バスの来訪台数が増加したと考えられる。今後も
積極的なPR活動を展開し、さらなる観光客の増加を図って
いきたい。

予算議案

防災対策諸費

市民の安全・安心を確保するため『小美玉市地域防災計画』に基づき、防災体制の強化を図り、災害に強いまちづくりを推進するため、施設の維持管理備蓄品の充実、更新を行う。また、市民一人ひとりの防災意識を高め、地域防災力向上のため防災訓練を実施する。

予算額 6,868,000 円



▲段ボールベット（避難所設営訓練）

議会の チェック

- 防災備蓄品の拡充充実としているが
- ・現在の備蓄状況はどのくらいか。（何人分の備蓄か）
 - ・どのようなものを備蓄しているのか。
 - ・食料は期限もあり入替も必要となるが、どの程度で入替しているのか。

回答

- ①現在の備蓄の状況（延 24,000 食、概ね 3 日分）
- ②備蓄品（マジックライス、乾パン、水、粉ミルクほ乳瓶、おむつ、カセットコンロ、マスク、発電機簡易トイレ、ストーブ、パーテーション、防護服段ボールベット、トイレットペーパー、生理用品毛布、ブルーシート等）
- ③食料品は概ね 5 年間の消費期限の商品を購入しており、期限が到来する前に不足分を購入している。
（期限切れ間近の食料品：訓練で使用、社協等に寄附）

予算議案

小川公民館事業

市民講座や各種事業を行い、市民の教養の向上などを図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。主な増額理由は小美玉市公共施設建築物系個別施設計画の方針に伴う小川公民館周辺整理事業実施設計委託料の計上によるもの。

予算額 10,391,000 円

議会の チェック

小川公民館周辺整備事業実施設計委託料
9,293,000 円の具体的な内容を伺う。

回答

市公共施設建築物系個別施設計画に伴い、小川公民館及び敷地内及び周辺の工作物・地中埋設物等の調査や除却に要する費用、除却後の周辺整備工事の実施設計業務を算出するための事業設計費として、実績事例を参考に延べ床面積当たりの単価により試算し、概算額を計上している。なお隣接する旧財団法人防衛施設周辺整備協会・茨城事務所や旧小川幼稚園・旧小川小学校敷地など一体の周辺施設として、今後の課題の整理とあわせて考えていく内容である。

予算議案

新型コロナウイルスワクチン接種事業

新型コロナウイルス感染症が、国内に大きな影響を与えており、市民の生命及び健康を守るための対策が急務となっている。感染の拡大を防止することと社会経済活動の両立を図るため、新たに開発されたワクチンの接種を円滑にすすめ、多くの市民が早期に予防接種を受けられるよう接種体制を整える。

予算額 159,251,000 円

議会の チェック

コールセンター運営委託料 36,000,000 円の概要について伺う。

回答

委託業務内容 — ワクチン接種問合せ・予約受付
窓口来庁者への受付業務
4月から9月の平日対応に6名
5月から6月の土・日・祝祭日対応に4名

令和3年 第1回定例会 審議結果等一覧(全46件)

番号	案件名	内 容	付託	審議
■条例(19件)				
2	小美玉市まちづくり構想推進委員会設置条例の制定について	小美玉市まちづくり構想の基本計画の策定に伴い、委員会の設置に関し必要な事項を定めるもの	産業建設	可決
3	小美玉市羽鳥駅駐車場条例の制定について	羽鳥駅の東口駅前広場駐車場の運用について必要な事項を定めるもの	産業建設	可決
4	小美玉市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例について	「新型コロナウイルス感染症」の定義について、人事院規則の規定に準じ、関係政令を引用せずに具体的に書き表す形とするためのもの	総務	可決
5	小美玉市役所出張所設置条例の一部を改正する条例について	小美玉市役所四季の里出張所の廃止に伴い、所要の改正を行うもの	総務	可決
6	小美玉市手数料条例の一部を改正する条例について	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正により所要の改正を行うもの	総務	可決
9	小美玉市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について	介護保険法及び関係政省令の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの	文教福祉	可決
10	小美玉市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	介護保険法及び関係政省令の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの	文教福祉	可決
11	小美玉市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について	介護保険法及び関係政省令の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの	文教福祉	可決
12	小美玉市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	介護保険法及び関係政省令の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの	文教福祉	可決
13	小美玉市乳製品加工施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	小美玉市乳製品加工施設を円滑に運営するにあたり指定管理者が行う業務の範囲等について所要の改正を行うもの	産業建設	可決
14	小美玉市地域再生拠点施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	小美玉市地域再生拠点施設を円滑に運営するにあたり指定管理者が行う業務の範囲等について所要の改正を行うもの	産業建設	可決
15	小美玉市基金条例の一部を改正する条例について	基地周辺事業の推進に必要な資金を積み立て、地域の活性化を図ることを目的とし、新たに文化施設等維持管理運営等事業基金を設置するもの	—	可決
16	小美玉市立学校設置条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例について	小美玉市立小川北義務教育学校の設置日について、令和4年4月1日とするもの	文教福祉	可決
17	小美玉市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの	文教福祉	可決
18	小美玉市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの	文教福祉	可決

番号	案件名	内 容	付託	審議
19	小美玉市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	令和2年4月1日から省令基準の職員の配置・資格に係る基準が参酌化されたことに伴い、所要の改正を行うもの	文教 福祉	可決
20	小美玉市火災予防条例の一部を改正する条例について	対象火気設備等の位置、構造及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの	総務	可決
40	小美玉市いじめ防止推進委員会設置条例の一部を改正する条例について	行政組織の一部改編に伴い、いじめ防止推進委員会の庶務の所管が、教育指導課に変更となるため所要の改正を行うもの	—	可決
41	小美玉市教育振興基本計画審議会条例の一部を改正する条例について	行政組織の一部改編に伴い、教育振興基本計画審議会の庶務の所管が、教育企画課に変更となるため所要の改正を行うもの	—	可決

■補正予算（10件）

21	令和2年度小美玉市一般会計補正予算（第11号）	[補正額] 3億3,404万7千円 [補正後額] 325億8,473万1千円	各委員会	可決
22	令和2年度小美玉市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	【事業勘定】 [補正額] 1,515万2千円 [補正後額] 52億 55万9千円 【診療施設勘定白河診療所】 [補正額] 1,644万8千円 [補正後額] 1億1,097万9千円	文教 福祉	可決
23	令和2年度小美玉市後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第3号）	[補正額] 2,803万3千円 [補正後額] 6億 175万7千円	文教 福祉	可決
24	令和2年度小美玉市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）	[補正額] 187万6千円 [補正後額] 3億 369万8千円	産業 建設	可決
25	令和2年度小美玉市戸別浄化槽事業特別会計補正予算（第2号）	[補正額] △ 39万5千円 [補正後額] 3,774万7千円	産業 建設	可決
26	令和2年度小美玉市霊園事業特別会計補正予算（第2号）	[補正額] △ 177万5千円 [補正後額] 1,521万4千円	総務	可決
27	令和2年度小美玉市介護保険特別会計補正予算（第3号）	【事業勘定】 [補正額] △ 1億3,342万2千円 [補正後額] 39億4,578万1千円 【介護サービス事業勘定】 [補正額] △ 14万円 [補正後額] 646万2千円	文教 福祉	可決
28	令和2年度小美玉市水道事業会計補正予算（第3号）	【収益的収入及び支出】 収入 [補正額] △499万9千円 [補正後額] 8億 4,165万4千円 支出 [補正額] 800万9千円 [補正後額] 8億1,865万円 【資本的収入】 [補正額] 1,347万5千円 [補正後額] 5億7,016万7千円	産業 建設	可決
29	令和2年度小美玉市下水道事業会計補正予算（第3号）	【収益的収入及び支出】 収入 [補正額] 3,774万8千円 [補正後額] 12億3,544万3千円 支出 [補正額] 4,623万5千円 [補正後額] 11億8,702万6千円 【資本的収入及び支出】 収入 [補正額] 2,464万1千円 [補正後額] 7億5,176万2千円 支出 [補正額] 1,276万4千円 [補正後額] 11億7,090万円	産業 建設	可決
42	令和2年度小美玉市一般会計補正予算（第12号）	[補正額] 2億1,723万7千円 [補正後額] 328億 196万8千円	—	可決

番号	案件名	内 容	付託	審議
■当初予算（5件）				
33	令和3年度小美玉市農業集落排水事業特別会計予算	予算総額3億2,347万8千円（前年度比：7.4%）	予算特別	可決
34	令和3年度小美玉市戸別浄化槽事業特別会計予算	予算総額3,666万5千円（前年度比：3.5%）	予算特別	可決
35	令和3年度小美玉市霊園事業特別会計予算	予算総額1,495万1千円（前年度比：△4.0%）	予算特別	可決
37	令和3年度小美玉市水道事業会計予算	【3条予算】 収入額 8億5,329万8千円（前年度比：△0.8%） 支出額 8億2,683万2千円（前年度比：1.9%） 【4条予算】 収入額 5億8,751万8千円（前年度比：5.5%） 支出額 8億8,401万円（前年度比：△7.9%）	予算特別	可決
38	令和3年度小美玉市下水道事業会計予算	【3条予算】 収入額 12億3,047万円（前年度比：3.9%） 支出額 11億1,237万2千円（前年度比：△2.0%） 【4条予算】 収入額 7億486万5千円（前年度比：△0.4%） 支出額 11億6,629万3千円（前年度比：4.1%）	予算特別	可決
■その他（1件）				
39	市道路線の認定について	道路改良工事に伴い、市道小21118号線、市道小21119号線として新たに市道路線として認定するもの	産業建設	可決
■諮問（2件）				
1	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	任期満了に伴い、柳澤よしえ氏を再推薦するもの	—	適任
2	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	任期満了に伴い、長谷川光男氏を再推薦するもの	—	適任
■発議（2件）				
1	小美玉市議会会議規則の一部を改正する規則について	全国市議会議長会の標準会議規則の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの	—	可決
2	小美玉市議政務活動費の交付に関する条例の制定について	会派または議員に対する政務活動費の交付を制度化し、調査・研究等の活動基盤の充実を図るため、条例案を提出するもの	—	可決

議案に対する主な質疑

●議案第21号

〔令和2年度小美玉市一般会計補正予算〕（第11号）

防災対策諸費の歳出減について

答

消耗品の主な減額理由は、地域の防災訓練が新型コロナウイルス感染症により、防災訓練の規模縮小または中止によるもの。備品購入費の減額理由は、避難所における感染症対策備品、避難所用パーテーションおよび避難所換気用ビックファンの購入費が入札により額が確定したことから減額したものである。

問

商工費、観光費、空の駅管理運営費、負担金補助及び交付金について

答

チャレンジショップ支援補助金は、空のえき「そ・ら・ら」チャレンジショップの使用者として選定された事業者の、開設準備経費の負担の軽減を図り、地域に根差した事業者を育成するため、店舗開設に要する費用の1/2で、1店舗あたり100万円を上限に交付する補助金である。令和2年度当初予算では、チャレンジショップ1店舗分の補助金100万円を計上したが、使用者として選定された1事業者から交付申請が35万2千円なので、残金を不用額として減額補正するもの。

番号	案件名	内 容																		付託	審議
		賛 否																			

※議長は採決に参加しません

【賛否が分かれた議案等】

No	議案に対する賛否 (賛成：○・反対：●)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	18	19	20	付託 委員会	審議 結果
		戸田 見良	香取 憲一	長津 智之	島田 清一郎	村田 春樹	木村 喜一	植木 弘子	石井 旭	幡谷 好文	谷仲 和雄	長島 幸男	岩本 好夫	福島 ヤヨヒ	小川 賢治	大槻 良明	田村 昌男	市村 文男	荒川 一秀	野村 武勝		
7	小美玉市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	地方税法施行令の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの																		文教 福祉	可決	
8	小美玉市介護保険条例の一部を改正する条例について	介護保険法の改正及び第8期小美玉市介護保険事業計画の策定に伴い所要の改正を行うもの																		文教 福祉	可決	
30	令和3年度小美玉市一般会計予算	237億7,800万円(前年度比:△2.9%)																		予算 特別	可決	
31	令和3年度小美玉市国民健康保険特別会計予算	51億1,691万円(前年度比:△0.9%)																		予算 特別	可決	
32	令和3年度小美玉市後期高齢者医療保険別会計予算	6億1,481万円(前年度比:5.2%)																		予算 特別	可決	
36	令和3年度小美玉市介護保険特別会計予算	(事業)40億1,594万円(前年度比:1.2%) (サービス)661万円(前年度比:5.8%)																		予算 特別	可決	
1	「最低賃金の大幅引き上げと中小企業支援策の拡充を求める意見書」採択の請願書	請願者:茨城県労働組合総連合 議長 白石勝巳 紹介議員:福島 ヤヨヒ																		産業 建設	不採択	

ワクチン対応補正予算可決

▶ 第1回臨時会 / 1月22日

議案第1号 一般会計補正予算(第10号)

新型コロナウイルスワクチン接種開始に向け、ワクチンが承認された場合に速やかに接種可能な体制を整理するための経費の他、早急に対応する必要がある経費などの補正予算案が市長より提出され、市議会で審議した結果、議案について全会一致で可決しました。

<主な事業>

- ワクチン接種体制確保事業 666万2千円
- 小学校施設管理費 1,254万円



▲改修予定の竹原小体育館

番号	案件名	内 容		付託	審議
1	令和2年度小美玉市一般会計補正予算(第10号)	[補正額]	1,993万4千円	—	可決
		[補正後額]	322億5,068万4千円		

小美玉市議会には3つの常任委員会（総務・文教福祉・産業建設）があります。議員はいずれかの委員会に属し議案審査にあたります。3月定例会の議案審査の概要は次のとおりです。

総務

（委員） 田田村 槻本 仲
◎村 戸 市 大 岩 谷
○

■ 財政調整基金繰入金【議案第21号】

問 令和2年度の当初予算について財政調整基金から繰り入れて予算編成してきた中で、繰入金減額は、分かりやすくいうと繰戻しになると思うが、当初予算で繰り入れた分で、補正によってどれくらい繰戻されたのか。

答 令和2年度財政調整基金繰入金は、当初予算で14億6700万円を繰り入れて予算を編成した。その後、財政調整基金の繰入れ、繰戻しを行い、今回の3月補正後の繰入金の決算見込みとして、繰入額は1億6478万円である。差し引くと13億2222万円が繰戻しを行えた計算になる。

■ 職員研修【議案第21号】

問 職員研修で、新規採用職員を対象とした研修会の内容を伺う。

答 接遇や服務規程などの法令関係のほかに、市の財政状況や財政の仕組みなどの財政に関する研修を実施している。



■ 総務費寄附金【議案第21号】

問 新型コロナウイルス感染症対策に対する指定寄附金の内容はどのようなものか。

答 医療従事者への支援を目的として、市内建設事業者の有志からの寄附によるもの。国からの交付金と合わせて、医療従事者への支援に對して検討したいと考えている。



▲常任委員会の様子

産業建設

（委員） 川田村 村島 井
◎荒 野 田 福 石
○

■ 羽鳥駅東口駅前広場駐車場【議案第3号】

問 利用料金と上限設定は。

答 最初の30分までは無料とし、以降30分ごとに100円と設定している。駅周辺には民間駐車場も多数あり、主に駅を利用する利用者の送迎など、一時的な利用を想定した駐車場であることから、利用料金に上限は設けていない。



▲羽鳥駅東口駅前広場駐車場

■ 大井戸湖岸公園【議案第21号】

問 遊具の設置事業の概要と供用開始時期は。

答 スプリング遊具、ブランコ、複合遊具、健康遊具を整備する予定で、令和3年の夏ごろの完成を予定している。

文教福祉

(委員) 村津川島谷木取
◎木長小長 幡植香
○

■介護保険料【議案第8号】

問 保険料が変更になる主たる要因は。

答 介護保険料の計算は、3年間に必要な介護給付、地域支援事業や介護予防など、人口構造やサービスのニーズに合わせて計算しているため。

■特定地域型保育事業とは【議案第17号】

問 特定地域型保育事業とは、どのような事業なのか。

答 保育ニーズの高いゼロ歳から2歳児の小規模保育事業を指している。また、この小規模保育事業者を市が認定すると、特定地域型保育事業所となる。

■民間保育所等職員応援給付金【議案第21号】

問 民間保育所等職員応援給付金1215万円は要望があったものが実現すると思うが対象人数と単価について伺う。

答 コロナウイルス感染拡大において、保育事業の従事者を応援するため、対象人数405人、1人あたり3万円を給付するもの。

■健診受診体制の整備を【議案第21号】

問 コロナ禍で健診受診者が減っているが、安心して受診ができる体制の整備を。

答 今年の1月以降全ての健診を予約制(ウェブ予約も導入)で行い、1回あたりの健診の定員を定め、十分な感染症対策を取っている。令和3年度も引き続き実施していく。



▲玉里学園義務教育学校の現地調査

■小美玉市まちづくり構想※推進委員会【議案第2号】

問 推進委員会の概要は。

答 まちづくり構想で示されている4つの構想について、空港周辺のまちづくりに特化した基本計画や、整備の内容などを審議していただく委員会。

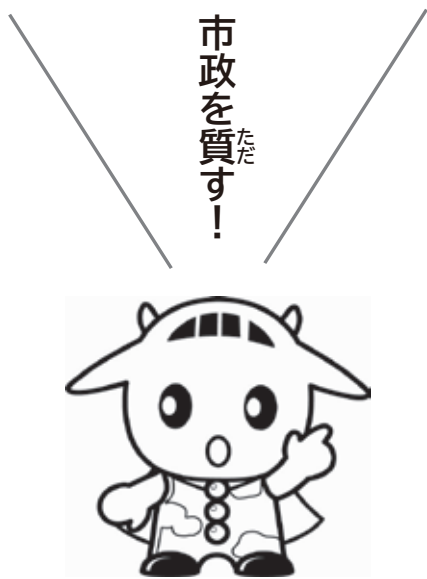
※小美玉市まちづくり構想

小美玉市第2次総合計画で示している、「空の交流エリア」「ゲートウェイエリア」「空港アクセス沿道エリア」の3つのエリアについて、百里基地並びに茨城空港を核として交流人口の拡大や地域振興を活性化し茨城空港や本市の認知度の向上を図るとともに、飛行場と地域住民が共存できる災害に強いまちづくりを目的とした構想。現在4つの構想が示されている。



▲ドローン映像による市道確認

一般質問します！



皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して行う質問です。

【質問議員 13名】 ※質問順

- P12 戸田 見良
- P13 木村 喜一
- 長島 幸男
- P14 島田 清一郎
- 福島 ヤヨヒ
- P15 村田 春樹
- 植木 弘子
- P16 幡谷 好文
- 長津 智之
- P17 谷仲 和雄
- 小川 賢治
- P18 石井 旭
- 香取 憲一

※一般質問の掲載記事は議員本人が作成しています。

地域循環バス実証実験後の次なる STEP は

本格運行に向け利便性向上と車内環境の改善を図る



戸田 見良

次なるSTEP地域公共交通について

Q 地域循環バスの実証実験が3月末で終了しますが、その結果と次なるSTEPは。

A 企画財政部長 市内循環バスで1回、地域循環バスで3回のルート変更を行ったがルート再編の中で本格運行に向けて利用者の利便性向上や車内環境の改善を図り、感染対策を行うことで利用者数増加を目指す。

Q 広域連携公共交通について、石岡市・小美玉市での連携は。

A 企画財政部長 広域利用に関する事業化は、本市のみでは進めることが難しく、関係自治体や事業者との協議が必要であるので、地域公共交通計画策定の中で事業化に向けて協議を進めていきたい。

再Q 地域のニーズに対応するもので早期実現可能なものは。

再A 企画財政部長 実施できるかごうかは事業者

の同意が不可欠となるため、実現できるかは不透明ではあるが、事業者と協議を進められるのは市外でも使えるタクシードットと考えている。

次なるSTEP教育行政について

Q 小美玉市の「GIG Aスクール構想」における基盤整備状況と情報教育の内容について伺う。

A 教育部長 学校内での高速大容量通信を可能にするネットワーク環境構築が完了。一人一台のタブレット端末器と普通教室・特別支援教室への電子黒板設置は全小中学校に配備。小川南小・南中のような隣接型・美野里地区のような分散型小中一貫教育におけるオンライン授業の活用や不登校の児童生徒への学習支援などの活用も深めていく。

その他の質問

火災時における危機管理について（個人情報保護の取扱い他）

生活困窮世帯支援策で誰も取りこぼさない制度設計を

県と協定締結し3年度から様々な事業を実施していく



木村 喜一

Q 支援の基本的枠組から外れた家庭をどう支援、救済していくか。

A 福祉部長 県との広域連携で家計相談支援事業、就労準備支援事業を実施し、困窮世帯を対象とした子どもの学習支援事業などを充実させ適切に支援していく。

Q 地方経済の緊急事態状況下、生活保護申請時に於ける扶養照会が有害無益とならないようコロナ禍に即した心ある受付方法や対応、今後の方針などを伺う。

A 福祉部長 直近の改正により扶養義務の履行が期待できないと判断される場合、扶養義務者への直接の照会を行わない。
Q 困窮学生、女性など弱者への自殺防止策は。

A 福祉部長 こころの健康相談として市内3会場で合計30回実施予定である。

Q ゼロカーボンシティー宣言後の取組みは。

A 市民生活部長 環境フェスティバルを再度開催しPRする。

Q 空港周辺、まちづくり基本構想、基本計画策定事業では、官民一体となり民間投資を呼び込む計画を策定し次世代の市民が喜んで引き継いでくれる施設のみ望まれると考えるが、本市単独で計画の実行に至った際の想定される管理運営費など将来にわたるランニングコストについて伺う。

A 産業経済部長 ランニングコスト等について基本計画の中で総合的に検討していき、将来にわたり、持続可能な事業となるよう今後精査し施設整備に向けて努めていく。

Q 太陽光発電用地における固定資産税収入の活用、将来の環境問題の備えとして新たに基金の創設を望むが市の考えを伺う。

A 市民生活部長 貴重な一般財源のため本市の厳しい財政事情では大変厳しい状況にある。提案の基金創設は国の制度の動向を見極めたうえで、改めて検討していく。

小美玉市まちづくり構想の現況と今後の計画は

基本計画策定として「そらら拡張」構想事業の総合的な検討を行う



長島 幸男

Q 現在の状況と今年度以降の計画を伺う。

A 産業経済部長 現在、茨城空港周辺まちづくり構想を検証する段階として、早期事業化が見込める事業について検討し、「そらら拡張」構想から取組み、令和3年度の基本計画策定に向け準備中、令和3年度は「そらら拡張」構想の実現に向け、諮問機関として「小美玉市まちづくり構想推進委員会」を設置し、総合的な検討を行い整備方針を決定する。令和4年度は基本計画に基づき、新たに設置する施設の実施計画として実施設計を行い、令和5年度から施設の整備に着手したい。

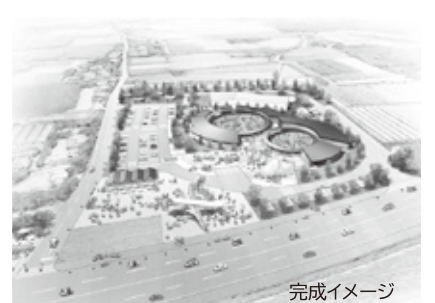
要望 茨城空港周辺の活性化に向けたまちづくり構想ということで、県にも働きかける大きな構想であり、緊密な計画を立てまた調査をして取り組んでほしい。

Q 公共事業（道路）の前倒し・平準化発注は、市内経済を支えるためにも有効であり、公共事業の発注状況は。

A 都市建設部長 上半期の執行率は約64%、昨年度に比べ4%減少、要因としては地権者との交渉や電柱移設、更に詳細設計の見直しなど不測の日数を要したため、施工時期の平準化は建設事業者の経営の安定化に重要であると考えており可能な限り早期発注に取り組みたい。

Q 玉里運動公園の遊具撤去後の設置計画は。

A 文化スポーツ振興部長 計画的に、財源を確保し整備を進め、施設環境の充実に努めていく。



完成イメージ

住民の要望を取り入れた行政施策の実施

住民のニーズを取り入れて早急な対応を検討



島田 清一郎



Q タクシー乗車券を利用しない免許返納者に電動自転車等の購入費の一部助成を。

A 福祉部長 高齢者等の外出支援事業として、初乗り料金相当額740円のタクシー利用券を年間24枚交付している。令和元年度の利用者は1,150名で利用枚数は全体で、14,516枚、利用率は52.5%であった。免許返納者への移動対策手段として、自転車等の購入費の一部助成も含め、外出支援事業をより多くの高齢者の皆様が利用できるよう、関係機関と連携して利用者のニーズに添った取り組みを検討していく。

Q パブリックコメントの中で、羽鳥小と納場小の統合について200人を超える意見の提出があったが、この意見はどのように計画の中に反映されるのか。

A 総務部長 重要な選択肢の一つとしてその方向性をまとめたもの。意見は真摯に受け止め、今後計画の進めにあたり、社会情勢や教育施策の動向と併せ、地域の実情等を踏まえることは重要。地域の皆様と丁寧な意見交換の場を設けて進める。

Q ①常磐線跨線橋の騒音 ②脇山地内いちよう通り歩道の凸凹 ③車道と歩道の段差解消 以上3件の対応を問う。

A 都市建設部長 ①早急に調査し対応する。②3月中に一部補修を実施。今後は、街路樹の剪定、間引き等の検討を行い必要な対策を講じる。

③街路樹の剪定、間引きや歩道の補修を検討する際、段差の解消も視野に入れて、さらに防護柵の設置も含めてどのような方法がよいか検討していく。

命と暮らしを守るコロナ対策の充実を

要支援者に寄り添い、国の補助制度等を活用していく



福島 ヤヨヒ

Q 命と暮らしを守るためにはまずPCR検査をすべきではないか。ワクチン接種体制は進んでいるか。また子育て支援のためにも補助制度の充実を図って欲しい。他の自治体でも進んでいる医療、保育関係者に支援策の対応はあるかどう。

A 保健衛生部長 PCR検査は現在計画していないが必要が高まれば行う。ワクチン接種はコミュニケーションを踏まえ、しっかりと行っていきたい。保育従事者支援は応援給付金を年度内に給付する。

Q 公共施設の今後の計画に対し、市民からパブリックコメントに多くの意見が寄せられたが、特に学校は準備委員会を早急に立ち上げるべきと思うが対応はどのようにするのか。すでに閉校となった学校等施設の有効活用は進んでいるか。廃園幼稚園の跡地利用に市民の声を活かして欲しい。

A 総務部長 準備委員会等は社会情勢を見極め、関係市民と合意を得ながら丁寧に進めていく。学校等の跡地は地域の活性化に繋がられるよう交流

地点として整備を進めたい。幼稚園等の跡地についても市民のニーズの把握に努め進めていきたい。

Q 通学路の新設道路に信号機設置を早急に願う。

A 都市建設部長 中央高校近くの交差点には3月中に信号機が設置される。他の交差点についても交通量を調査の上、強く県警に働きかけていく。

Q ジェンダー平等社会実現に向け新入生のランドセルの色別対応や校則見直しはされているか。各審議委員等の男女比の目標は達成されているか。また女性の働きやすい環境や市職員の管理職女性登用の取り組みはなされているか。

A 市長公室長 ランドセルは色の変更に対応し、校則は男女の区別がないと認識している。各審議委員の男女比目標35%に対し22%だが、年間通じて女性人材を募集、登録を呼びかけている。また、女性管理職登用にに向けた人材育成のため、各種研修等を通じスキルアップを図っていく。



羽鳥駅周辺整備事業 東口市有地の方向性は

公共施設総合管理計画、建築物系個別施設計画を踏まえ、様々な利活用を図る

村田 春樹

Q 羽鳥駅周辺整備事業の進捗状況と今後の市有地の方向性を再確認する。

A 都市建設部長 現在、橋上駅舎及び東西自由通路に接続する羽鳥駅前広場について、西口は一般車やバスの乗降場などが概ね完成し、東口はロータリー内の駐車場整備や市有地を生かした広場整備工事を行っている。市有地について、パブリックコメントで羽鳥駅東口複合施設に関する意見が23件あったが、今後は公共施設総合管理計画及び公共施設建築物系個別施設計画を踏まえ、東口市有地の整備手法を含め検討し、当面の間は様々な利活用が図られるよう広場として整備を行う。

充実させるためには、ICTの特性や利点を考慮し、新学習指導要領で求められる主体的、対話的で深い学びの視点に立った取組みにより、学びの充実につなげたい。ICTの活用については、現在のICT支援員による教師の授業支援を継続していく。

Q 市内通学路交差点へのガードパイプ設置について市の見解は。

A 教育部長 交通安全プログラム等により危険な交差点等を確認するとともに、設置の可能性について道路担当課との協議、調整を行っていく。

Q 通学路の防犯カメラの設置台数、次年度の設置場所について伺う。

A 教育部長 現在27台の防犯カメラを通学路となる主要な道路の交差点等に設置している。引き続き防犯団体や地域の協力による見守り活動をサポートし、学校関係者の意見を取り入れたうえで、警察と調整を行う。

情報モラル教育推進事業について

ネット安全教室をオンラインで実施する予定

植木 弘子

Q 情報モラル教育推進事業情報通信技術を活用するにあたっては、メディア経由の情報判断する力が必要でありICTを活用する力だけでなく、情報を適切に判断する力をきちんと教育していくことも重要になる。国も来年度「GIGAスクール構想における学びの充実」として予算を計上しているが、本市の見解を伺う。

A 教育部長 本市の取り組みは小学3年生以上の全ての学級で情報端末の安全な使い方に関する話し合いの場を設けたり、様々な職種の方に講師をお願いして情報モラルに関する講習会を行っている。このような取り組みを継続するとともに、NIT東日本茨城支店の協力のもと、ネット安全教室をオンラインで実施予定。情報モラル教育についてこれまで以上に取り組んでいく。

Q コロナワクチン接種

(1) 国の補正予算で成

立したワクチン接種事業について、接種者の交通費等含まれているが、どのような対応を予定しているか。

A 保健衛生部長 ワクチン接種専用バスを巡回させるなど支援策を検討中。

(2) サテライト会場は。

A 保健衛生部長 集団接種会場の分散化も視野に入れ、柔軟な対応をしていきたい。

その他の質問

- 子どもの未来応援事業
- 高齢者の支援策
- (1) パソコン、スマートデバイスに関する支援
- (2) 介護保険料の口座振替を簡単に。
- (3) 移動支援の充実



不育症治療対策と買い物弱者救済を

ニーズに対する前向きな協議を進める



幡谷 好文

Q 本市における出生率推移と不妊治療状況はどのようなになっているか。

A 保健衛生部長 平成29年からの3年間の出生率は、順に6.6、6.9、6.6と推移しており、減少傾向にある。特定不妊治療、男性不妊治療の状況については、申請延べ件数は平成29年度 34件、30年度 47件、令和元年度 50件と年々増加傾向にある。小美玉市では新たな施策の一つとして一般不妊治療について5万円を上限とした助成制度を拡充していく。一般不妊治療の拡充をすることで相談支援の体制を広く市民に認知してもらい、不安の軽減につながるよう努める。

Q 不育症治療に対して助成等の取り組みをすすべてではないか。

A 保健衛生部長 妊娠しても流産や死産を繰り返す、出産に至らない場合を不育症とし、不育症の8割は適切な治療を受けることで無事出産を

迎えられることから正しく理解をしていただくために情報提供を行っている。県では不育症治療に対する助成制度が新設されることとなり、本市においても助成制度について前向きに協議をしていく。また不育症治療に限らず、妊婦の支援策として交通費等についても前向きに取り組み、協議をしていく。

Q 高齢者を中心とした買い物弱者が増加し、深刻な問題と捉えるが、市はどのように考えるか。また移動スーパーの事業展開を拡充してはどうか、市の見解は。

A 福祉部長 運転免許証の自主返納等により、移動手段のない高齢者等買い物弱者の困窮状況は今後増加すると認識している。市が関与する移動スーパーについては、撤退のない継続性があることから実施の可否について検討していきたい。

第二東宝区の周辺に防災公園整備を

昨年度末に公園計画敷地がすべて市有地となる



長津 智之

Q 玉里地区の中央部である第二東宝区、大宮区、玉里中台区の中心にある田木谷池の最上部に、防災的機能を持つ公園の整備計画を、市民の安全・安心のまちづくりの観点からも早急にお願したい。

A 危機管理監 防災的機能を持つ公園整備については、平成24年度に第二東宝区から要望書が提出されている。ため池占有や公園敷地の問題があり、なかなか実現に至らず今日に至っている。公園計画敷地の一部は財務省の所有地となっていたが、昨年度末に購入をし、現在は公園計画敷地が全て小美玉市の市有地となった。今後は防災的機能を持つ公園整備を念頭にどのような機能を持たせるかなど地域住民の声や市民のご意見を伺いながら、早急に計画を検討していく。

Q 空のえき「そ・ら・ら」の運営を指定管理者へ移行してはいかがか。

A 産業経済部長 令和4年度の導入に向けて、条例等を改正し運営委員会等で適切な指定管理料など協議を重ねていく。早期の導入に努め、利用者に対するサービスの向上や管理運営経費の削減など、将来にわたり効率的な経営を図り、交流人口の拡大につなげていきたい。

Q 小美玉温泉ことぶきは、すでに指定管理者にして運営を行っているが、その状況について伺う。

A 保健衛生部長 平成31年4月より指定管理者制度を導入し、管理運営業務を委託している。委託後の経営状況は好転している。要因としては、専門性の高いサービスの提供や費用においてもコストの削減に努めたことが考えられる。また、イベント等では、参加者より一部費用を徴収して実施している。今後も市民に愛される施設となるよう指定管理者との連携を図っていきたい。



市街地主要路線における修繕計画は

策定予定の道路維持補修計画に位置付ける

谷仲 和雄

Q 市街地主要路線においては下水道管路工事に伴う舗装復旧以降、供用年数が経過するにつれ路面の損傷・劣化が進んでおり、その対策が課題である。今後、市では予防保全型の維持管理に努めるとのことであるが、その実効性を担保するための修繕計画（個別計画）が必要では。

A 都市建設部長 立地適正化計画という居住誘導区域（市街地）の主要な幹線道路についても、今後策定を予定している道路維持補修計画の中で位置付けをし、本計画に沿って有効な財源を確保し、計画的に維持補修を進めたい。

Q 「ひび割れ率」、「わだち掘れ量」、「平坦性」など修繕に入る基準（道路維持管理基準）はあるか。

A 都市建設部長 現段階では明確な基準を定めていない。国庫補助活用事業は補助要件に示される基準により実施し、又、生活道路については修繕



▶小川市街地を抜ける市道
茨城空港発小川駅経由石岡駅行
（小川中央バス停付近）

に利用できる補助事業は該当しないため道路としての機能を最低限担保できる範囲の補修となる。今後、道路維持補修計画を策定して行く中で道路のグループ分けをし補修の基準と方法を考えたい。要望 市街地主要路線は「その街の顔」であり、住宅地を通る路線であることから振動への配慮も必要である。「幹線」と「市街地」における道路の性質を区別していただきたい。

水道行政 石綿セメント管の布設替えは何年までかかるのか

令和7年度末にほぼ完了する予定

小川 賢治



小川浄水場▶

Q 小美玉市の令和3年度主な新規事業を伺う。

①給食センター民間活力事業
②公共施設予約システム事業
③新型コロナウイルスワクチン接種事業
④まちづくり構想基本計画策定事業

A 企画財政部長
⑤危険ブロック塀等撤去補助金
⑥環境フェスティバル事業

Q 水道事業の現状と課題について伺う。

①給水普及率
②無効水量と有効率
③管路対策 石綿セメント管
④料金体系
⑤広域化の推進

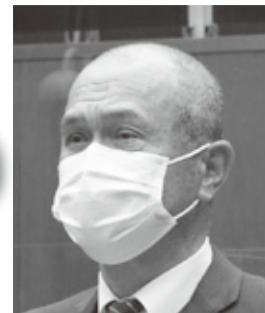
A 水道局長
①令和元年度末現在で95.6%
県平均普及率は平成30年度末で94.7%
②無効水量の主な要因は漏水で、令和元年度の無効水量は66万6,995m³、漏水件数は164件発生。無効水量を除く有効率は88.1%（令和3年1月末現在）
③石綿セメント更新工事、令和2年度末には28.5kmまで減少の見込み。
④口径20mmで1ヶ月あたり20mの水道を使用した場合、本市の水道料金は1ヶ月あたり3,553円となる。
⑤石岡市並びに湖北水道企業団の3者で継続的に意見交換会を実施している。

Q 石綿セメント管の布設替えは何年までかかるのか。

A 水道局長 平成28年度から令和7年度までの10年間で計画しており、令和7年度末には、石綿セメント管の布設替えはほぼ完了予定。

小川公民館周辺整備は公民館機能を維持できるのか

機能をさらに充実させ質の高いサービスを提供したい



石井 旭

Q 小川公民館周辺整備では、小川公民館・旧小川幼稚園などを解体して駐車場を整備し、小川図書館・資料館を増築して、公民館機能を維持できるように見直し、未来の子どもたちのため歴史と文化のまちづくりを要望する。

A 島田市長 小川図書館・資料館の現在の機能をさらに充実させることで、施設利用者に、より質の高いサービスが提供できればと考えている。また、小川小学校跡地は、跡地活用方針に基づき、これから整備を進めていく。整備を進める上では、周辺を一体的に捉え、地域の活性化につなげたい。

Q 給食センターを民間委託にする目的、メリット・デメリットは。

A 教育部長 多様な求人媒体を活用した幅広い雇用や急な欠員時の応援手配などの対応が可能となり、業務時間を有効に活用できる。また、民間活力を導入し、高度な衛生管理を実践することで、さらなる安全性を確保する。

懸案事項は、いかに優良な委託先を選定できるかで、学校給食の意義を十分理解し、多くの業務実績や優れた運営能力のある業者を選定する必要がある。

Q 衛生管理、安全対策への影響は無いか。

A 教育部長 危機管理マニュアルに基づき、給食の検食による確認や食材の検収、調理過程における異物混入の確認を実施し、衛生管理の徹底を継続する。また、アレルギー対応給食の安全対策も、これまで同様に栄養教諭や教員と連携する。仕様書には、アレルギー対応食責任者の配置を明記し、質の向上を目指す。

Q 銚田市の小学校で民間委託の給食に異物混入との新聞報道があったが、トラブル発生時の対応を伺う。

A 教育部長 マニュアルに従い、給食の中断や被害状況の把握、学校内や関係機関への連絡対応等を行い、原因究明と改善策を検討し再発防止の徹底を図る。

弱者対策でゴミの一部個別収集の早期実現を

福祉と環境が連携し調査研究に努め検討する



香取 憲一

Q 旧小川小・橘小の跡地周辺整備構想の進捗状況について

A 総務部長 旧小川小学校跡地は子ども達が安心して遊べる広場や市民の交流拠点として整備し、周辺整備は文化、教育、歴史の面を尊重した一体的な整備に向けて取り組んでいく。旧橘小学校跡地は防衛省との補償契約に目途がつき、令和3年度に校舎、プール等が解体予定となる。

要望 市民の皆さんが希望を育てるようなイメージ図等で整備構想の情報発信をしてほしい。

Q 中学校部活動外部指導者等の充実化について

A 教育部長 昨年9月の部活動指導中に生じた事案を教訓に、再発防止に向け部活動の在り方に関する活動方針の内容の見直しを行った。ボランティアを含めた協力をいたいただく皆様には、活動状況の定期的確認、必要に応じての面談等、相談支援体制を充実させていくと共

に、丁寧な説明のもと引き続き協力をお願いしていく。

要望 今回の事案を教訓に、学校や教育委員会の危機管理体制の一層の向上を切に望む。

Q 独居高齢者や障がい等のある世帯へのゴミの一部個別収集について

A 市民生活部長 環境省の調査では、一部個別収集の対応をしている自治体は387市区町村で、全体の23.5%が実施している現状。市ではこの案件について、若手職員

の政策形成実践研究で採用され、制度導入の是非について具体的検討が決定された。国の特別交付税措置の活用も視野に入れ、引き続き検討していく。

再Q 福祉部と連携が必須となるが見解は。

再A 福祉部長 環境・福祉が連携し現在情報を収集している。ニーズに合わせた支援ができるよう実施に向けて検討していきたい。

第59回 プレゼントクイズ

今回の議会だより第61号の中から、問題を3つ出題します。正解した方の中から抽選で、10名の方にキャトル・セゾンと空のえき「そ・ら・ら」レストラン（ちゃあしゅう貴族）で利用できる食事券（2,000円分）をプレゼントします。ぜひご応募ください！

- 問① 令和3年度一般会計当初予算〇〇〇億7,800万円を可決
 問② 起立採決は議長が議員に〇〇の意思表示を求める方法のひとつ
 問③ 次の6月定例会の開会予定は6月〇日

- ◇応募方法 はがき・FAXなどで、住所、氏名、クイズの答えを明記してご応募ください。また、議会や本紙に対するご意見やご感想をあわせてお寄せください。
- ◇締め切り 令和3年5月31日（月）まで *当日消印有効
- ◇応募先 〒319-0192 小美玉市堅倉835
 小美玉市役所議会事務局宛 FAX：0299-48-1199
 ☆応募に関する個人情報は、プレゼントの送付以外には利用しません。
 ☆クイズ当選者発表は食事券の発送をもってお知らせします。

◆第58回クイズの正解： 問① 60 問② 議会活性化 問③ 26

クイズ応募者の方へ

いつも議会広報を愛読いただき、ありがとうございます。当選者へのプレゼント品が下記の店舗でご利用できる食事券となりましたのでお知らせします。

- ◆利用店舗
 キャトル・セゾン（小美玉市部室 1068-8）
 空のえき「そ・ら・ら」レストラン
 ちゃあしゅう貴族（小美玉市山野 1628-44）

◆利用期限 令和4年3月31日まで



市民の声

- ・1人でも多くの方が市議会だよりを読むことにより感心、理解、疑問を持つことが、結果としてみんなが住みやすい市になるように思います。
 （羽刈・Sさん）
- ・学校が休校になっても自宅でリモート授業が受けられるように、早く整備を進めてもらいたいです。スピード感をもった対応を期待しています。
 （幡谷・Sさん）
- ・大学生20代です。先日友人も議会だよりを読んでいたことを知り驚きました。これからも私達世代も興味を持てる内容の議会だよりをよろしく願います。
 （柴高・Hさん）
- ・議会だより60号発行おめでとうございます。これからも市民に親しまれる議会だよりを期待しています。
 （高崎・Sさん）
- ・議会だよりをしみじみ読んでみました。初めて知ることが多くありました。もう少し市政に関心を持たなくてはと感じました。
 （与沢・Tさん）

たくさんのご意見、ご感想ありがとうございました。

議員インターンシップ参加者の声



中央左から
 常磐大学 増山桃香さん、柏倉みのりさん、茨城キリスト教大学 長谷川涼佳さん

ダイヤモンドシティと呼ぶにふさわしい、よりよい小美玉市にするため、議員の方や役所の方が尽力されていると感じました。貴重な経験ができてうれしかったです。今後の小美玉市の発展が楽しみです。
 増山さん

議員は私たちの知らないところで、市民のために一生懸命活動しているのと知り、自分も将来、誰かのために考えて仕事をしていきたいと思いました。
 柏倉さん



▲茨城県水戸支部大会で議員と交流する学生達（NPO法人ドットジェイビー/R2年撮影）

議会活性化特別委員会からの報告

6月定例会より ペーパーレス化に向け、タブレット端末を運用！

小美玉市議会では、6月の第2回定例会から会議の効率化やペーパーレス化などを目的としてタブレット端末の運用を開始します。

執行部から提出される議案書等の資料は、原則、タブレット端末で確認することになります。本会議はもちろん、すべての委員会が対象となり、本格的にペーパーレス化が進むこととなります。

また、今後、執行部も含めて、議会のICT化を推進することで、さらなる会議の効率化や紙資料の削減が期待できます。



▲タブレット端末研修の様子（4/7 議会活性化特別委員会）▼



6月定例会予定

日	月	火	水	木	金	土
30	31	6/1	2	3 本会議 (開会、議案 説明等)	4	5
6	7	8	9 本会議 (一般質問)	10 本会議 (一般質問)	11 本会議 (一般質問)	12
13	14 常任委員会	15 常任委員会	16 常任委員会	17	18 本会議 (報告、採決、 閉会)	19

* 議場（市役所本庁舎3階）での傍聴には、簡単な受付（氏名・住所等の記入）が必要です。新型コロナウイルス感染拡大防止の対応策として、3密（密閉・密集・密接）を避けるために入場を制限させていただきます。ご理解をお願いします。

* 委員会等の詳しい日程については、6月2日に開催する議会運営委員会で協議します。議会事務局までお問い合わせください。

* 定例会中の本会議（一般質問など）は、同時放映を行っています。本庁舎、小川総合支所、玉里総合支所1階ロビーに設置されているTVモニターでご自由にご覧いただけます（受付は不要）。

次の定例会は 6月3日（木）開会予定 です

会議の種類	傍聴	モニター中継
本会議	可	有
委員会	要確認	無

編集後記

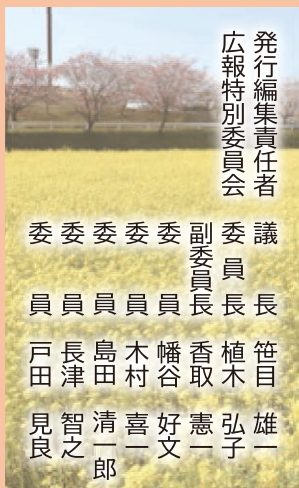
新型コロナウイルスの流行は、いまだ収束のメドが立たずにおり、自粛の要請と解除を繰り返す状況から脱却するために戦略的な医療の提供体制を構築すべきであります。

これまで日本は3度の感染拡大に見舞われ、対応は後手に回り、検査の拡充や病床の確保が遅れてしまいました。コロナとの闘いは長期戦で先を見据え、抱えている問題を解決しておかなければなりません。

感染拡大を有事と捉え、地域全体でコロナの診療にあたるのが求められ、重症患者は大学病院、回復期は中小の民間病院などあらかじめ役割分担を決めておき、感染状況に応じて、柔軟に切り替えることが大切です。

未知なことに行動を起こすことには勇気がいります。でも、コロナ禍の長期戦を見据えた私たちの行動や一言は、きっとその状況を変える大きな助けになるはずです。

（戸田 見良）



発行編集責任者 議員 菅目 雄一
 広報特別委員会 委員長 植木 弘子
 副委員長 香取 憲一
 委員 長 幡谷 好文
 委員 長 喜一 智之
 委員 長 島田 清一郎
 委員 長 木村 喜一郎
 委員 長 戸田 見良
 委員 長 長津 智之
 委員 長 戸田 見良

